

様式第1号(第7条関係)

鈴鹿市特殊詐欺被害防止機器設置費補助金交付申請書兼請求書

年 月 日

鈴鹿市長 様

申請者 住 所 鈴鹿市 _____
ふりがな _____
氏 名 _____
生年月日 _____ 年 月 日 (歳) _____
電話番号 _____

鈴鹿市特殊詐欺被害防止機器設置費補助金交付要領第7条の規定に基づき、次のとおり申請します。

特殊詐欺被害防止機器の 名称(型番)	
購入年月日	年 月 日
特殊詐欺被害防止機器の 購入及び設置に要した費用 (消費税及び地方消費税を除く)	円
補助金交付申請額	円

(注)補助金交付申請額は、特殊詐欺被害防止機器の購入及び設置に要する費用(消費税及び地方消費税を除く)の2分の1の額(100円未満の端数は切り捨てる。)とする。ただし、5,000円を上限とする。

補助金は次の口座に振り込み願います。

金融機関	銀行 信用金庫 農業協同組合 ()	本店 支店 ()	預金 種別	普通・当座
口座番号		フリガナ		
		口座名義人 ※申請者名義に限る		

(添付書類)

- 1 運転免許証その他の年齢が確認できる書類の写し
- 2 製造事業者又は販売事業者が発行する保証書、カタログ等(交付対象機器の機能、型番等が記載されているもの)の写し
- 3 購入及び設置した対象機器の領収書等(購入日、支払金額、金額の内訳、購入品名、販売業者が記載されているもの)の写し
- 4 市税の完納を証する納税証明書(完納証明。申請日前3か月以内に発行されたものに限る)
- 5 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

※ 裏面の誓約書も記入してください。

誓約書

◆誓約事項

私は、次の事項について誓約します。

- 1 転売を目的とした特殊詐欺被害防止機器の購入ではありません。
- 2 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団員又は暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有する者ではありません。
- 3 設置した特殊詐欺被害防止機器は、あくまでも特殊詐欺被害を予防する補助する装置であり、必ず防止するというものではないことを理解し、使用者の責任において使用します。
- 4 特殊詐欺被害防止機器の設置後に発生した事故等について、市が一切の責任を負わないことについて了承します。
- 5 誓約事項に虚偽があったことが判明した場合や、不正な手段によって補助金の交付を受けたことが判明した場合は、市に対して補助金を返還します。
- 6 この補助金の交付事務に必要な内容に関し、市が鈴鹿警察署等捜査機関へ確認することについて了承します。
- 7 この補助金の交付事務に必要な内容に関し、市が住民基本台帳を確認することについて了承します。

年 月 日

氏名 _____